

(別添7)

事業所名 グループホームしらゆり竹田

2 目標達成計画

作成日: 平成 25 年 3 月 19 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	日中の火災を想定した消火・避難訓練は実施しているが、夜間を想定した避難訓練が行われていない。また、非常時に備えた飲料水、食料の備蓄がされていない。	・職員全員が夜間の災害発生時に迅速かつ的確な避難行動をとれるようにする。 ・最低3日分の非常食・飲料を備蓄する。	・夜間の災害発生時対応マニュアルを作成し、定例会議時などに勉強会を定期的に行う。 ・年に1回、夜間を想定した避難訓練を行う。	6ヶ月
2	49	利用者の大半が車椅子を使用しているため外出する機会が少ない。	利用者が気軽に外出できる環境を作る。	・季節に応じた外出行事を取り入れる。 ・利用者が外出したくなるような声かけを行う。	3ヶ月
3	33	重度化や看取りについて家族との話し合いが、入居時など早い段階で行われていない。	入居時に重度化した場合の対応や看取りについて家族と話し合い、その内容を記録として残しておく。	重度化、看取りについて職員全員がチームとして共通した認識を持つ。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。